

平成21年10月教育委員会定例会会議録

報告事項

報 第16号 事務局等職員人事異動について

黒田総務課長から、9月定例会にて承認された教育長の代理執行により処理されたスポーツ課長の人事異動について、和歌山県教育委員会処務規則第6条の規定により報告し、報告のとおり了承された。

付議事項

議案第37号 職員の退職手当に関する条例の規定に基づく意見の聴取の手續に関する和歌山県教育委員会規則（案）の制定について

椎山給与課長から、職員の退職手当に関する条例を一部改正し、職員の退職手当について、支給制限及び返納の制度を拡充することに伴い、支給制限又は返納の処分を受けるべき者から意見を聴取する場合の手續規定を設ける必要があるとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第38号 和歌山県教職員の退職手当支給規則を廃止する規則（案）の制定について

給与課長から、和歌山県教職員の退職手当支給規則は、和歌山県職員退職手当暫定措置条例の施行に伴い、その効力を失っているため廃止する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第39号 和歌山県立中学校及び高等学校設置条例の一部を改正する条例（案）について

北浦学校指導課長から、平成17年5月に策定された「県立高等学校再編整備第1期実施プログラム」の内容に基づき、再編整備を行った高等学校について関係規定の整備を行う旨の説明があった。

また、県立学校1校の位置表記を改める旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第40号 平成22年度和歌山県立高等学校生徒募集定員（案）について

学校指導課長から、本年度の中学校卒業予定者数増加に伴い、前年度と比較して、全日制課程では、全体で学級数は6学級、募集定員は240人の増加となった。県内の高等学校に進学を希望していたが、やむを得ず県外へ進学した生徒たちがいる現状を踏まえて、県内の子どもは県内で育てるという観点から、募集定員を増加するとの説明もあった。

また、定時制課程及び通信制課程には増減がない旨の説明が併せてあった。

なお、桐蔭高等学校総合人文科は、普通科との特色の違いが見出しにくいため募集停止を行うとともに、普通科を1学級増とする旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。